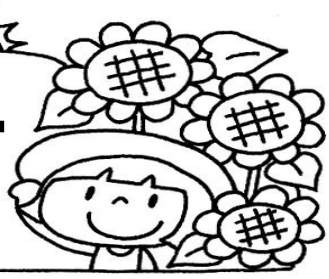
保健だより８月号

令和４年　第二よろこび保育園



夏真っ盛りの８月。夏ならではの水遊びや虫取りなど、思いっきり楽しんでいる子どもたちです。手洗いや十分な水分補給、昼寝などの、体を休ませることで感染症の予防に繋げていきたいと思います。この夏、お盆や夏の催し物などお出かけや家族と一緒に過ごす機会が多いでしょう。流行している感染症への心配はつきません。ご家庭でも基本的な対策を行い、元気に過ごす事ができるように健康管理をお願いします。疲れがたまると体調を崩しやすくなりますので小さい子どもたちのリズムに合わせて計画をたててあげてください。

★マスクのサイズあっていますか？
★正しくつけていますか？

現在、感染対策として以上児クラスでマスクをつけています。毎日のマスクの準備ありがとうございます。子どもたちもマスクの着脱や、外すタイミングも取り扱いが上手になっています。ただ、子どもを見ていると、鼻がでていたり、あごマスクになっていたりしています。また、サイズが合わず、下の方にずれている事もあります。せっかくマスクをつけていても正しくつけなければ効果的な対策にはなりません。園でもその都度声掛けをしていますが、ご家庭でもマスクの正しいつけ方についてお話ししてみてください。

8月7日は「鼻の日」

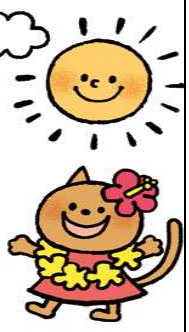
★鼻の役割
①呼吸をする
②鼻から入ったほこりや細菌を除去し暖めたり湿たりする
③匂いをかぐ

★鼻のかみかた
鼻をかむ時は耳を痛めないように静かに片方ずつ

★鼻血の止血法
①小鼻をつまみ止血する
②冷たいタオル等で冷やす
③血が止まってからもしばらく安静にする
※止まりにくい場合は受診してください

★爪について★

爪が伸びていたり、伸びた爪の中に汚れがたまっていたりがみられました。引っ掻いたり、はがれたりしやすくなりますのでお子さまの爪のチェックをお願いします。



「熱中症？」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。

❶

涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に運んで寝かせ、服のボタンやベルトを外す。

❷

体を冷やす

ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。

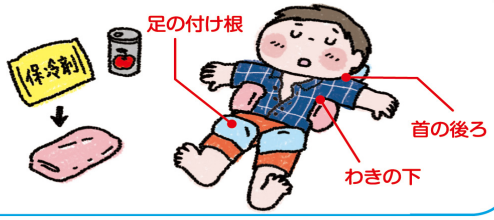
❸

水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- □ 冷やしたタオル
- □ タオルに包んだ保冷剤
- □ 冷えた缶ジュース

などを挟んで冷やすと効果的



注意！！

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます